

《同時発表》 中国地方整備局、瀬戸内市

平成 30 年 3 月 19 日

港湾局産業港湾課



「みなとオアシス^{うしまど}牛窓」を賑わい拠点として新規登録
 ～ “日本のエーゲ海” と朝鮮通信使の歴史があるまち ～

国土交通省港湾局は、平成 30 年 3 月 24 日に「みなとオアシス牛窓」（岡山県瀬戸内市）を賑わいの拠点となる、みなとオアシスに登録します。「みなとオアシス牛窓」は、牛窓港において、「瀬戸内市観光センター 瀬戸内きらり館」を拠点に周辺の観光情報の発信や伝統ある「朝鮮通信使」に関する資料を展示する施設やイベント等を通じて、さらなる地域振興や賑わい創出に向けた取り組みを行います。

岡山県牛窓港を含む周辺地域は、瀬戸内海の美しい景観から「日本のエーゲ海」と呼ばれています。当該地域では、「朝鮮通信使」をテーマにしたイベント等、様々な取り組みを行っています。今回の登録により「みなとオアシス」は全国 107 箇所になります。

（同日付で千葉県千葉市において、「みなとオアシス千葉みなと」に登録します）

「みなとオアシス牛窓」のポイント!!

- ★ 代表施設「瀬戸内市観光センター 瀬戸内きらり館」では、周辺の観光情報や映画・ドラマ・CM などのロケ地情報を紹介している。
- ★ 「牛窓オリーブ園」には約 2,000 本のオリーブの木が植えられており、高台からの眺望は絶景。
- ★ 「牛窓海遊文化館」や毎年11月に開催される「瀬戸内牛窓国際交流フェスタ」では、伝統ある「朝鮮通信使」の歴史を体感できる。

（『朝鮮通信使に関する記録』はユネスコ世界記憶遺産（世界の記憶）に登録された。）

これらの施設を「みなとオアシス」として登録することで、一体的な活動を行い、効果的な地域振興に寄与することが期待されます。

なお、3月24日（土）、牛窓町公民館において行われる「朝鮮通信使ユネスコ記憶遺産登録記念講演会」に併せて、「みなとオアシス牛窓」の登録証交付式を行います。



ザ・ホテルマリーニ&スパ



「牛窓オリーブ園」からの眺望



「瀬戸内牛窓国際交流フェスタ」での朝鮮通信使行列

※ 「みなとオアシス」の関連情報については、下記 URL からご覧いただけます。

- ・ 国土交通省港湾局 HP : http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・ 一般社団法人ウォーターフロント協会 HP : <http://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

＜問い合わせ先＞ 港湾局 産業港湾課 担当：的野、隅田

Tel: 03-5253-8111（内線 46-452、46-453）

03-5253-8672（直通） Fax: 03-5253-1651

「みなとオアシス」の概要

みなとオアシス所在港湾の一覧

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



標章
(シンボルマーク)



構成施設のイメージ



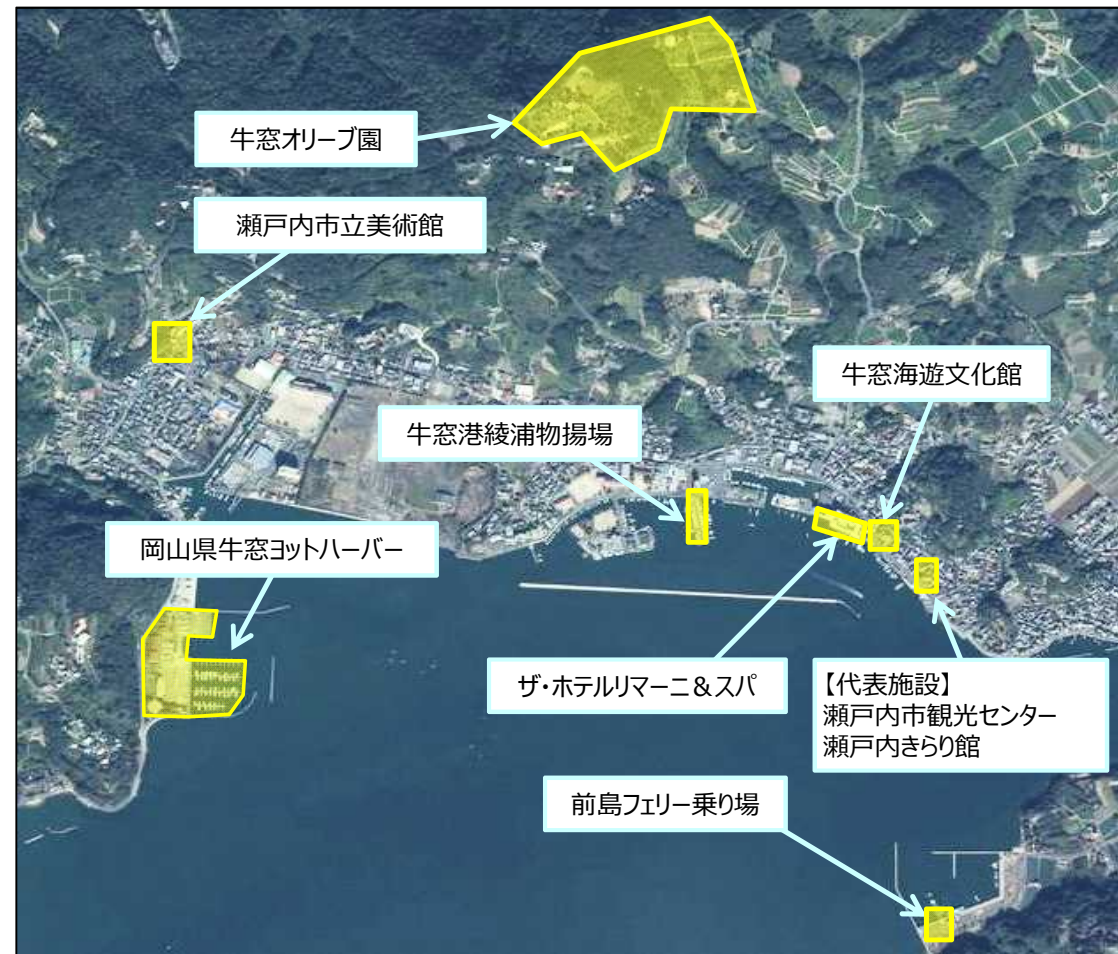
地域振興イベントの開催状況

登録数 **107箇所**
(平成30年3月24日現在)

※ 「みなとオアシス千葉みなと」
「みなとオアシス牛窓」同日付登録



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成



【基本情報】

設置者	岡山県 瀬戸内市
運営者	一般社団法人 瀬戸内市観光協会
所在港湾	牛窓港（地方港湾）
港湾管理者	岡山県

【代表施設】



瀬戸内市観光センター 瀬戸内きらり館

【主なイベント】



牛窓花火大会



牛窓秋祭り



瀬戸内牛窓国際交流フェスタ

みなとオアシス牛窓 “日本のエーゲ海”を満喫

牛窓は、温暖な気候とオリーブ栽培、瀬戸内海の多島美の景観から、「日本のエーゲ海」と呼ばれています。青い海と島々の眺望が美しい牛窓は「恋人の聖地」に認定されるなど、人気のスポットが多数あります！



【代表施設】 瀬戸内市観光センター 瀬戸内きり館 ①



- ★瀬戸内市の観光案内所
- ★市内の観光情報や映画・ドラマ・CMなどのロケ地情報を紹介。
- ★物産コーナーでは、瀬戸内市の特産品が購入でき、前島フェリーの待合室も備えています。

牛窓海遊文化館 ②



- ★朝鮮通信使に関する文化交流資料館。
- ★文化遺産や当時の華やかな外交使節団・朝鮮通信使の行列を、ジオラマで再現・展示。
- ★実物の牛窓だんじりを2基展示。

牛窓オリーブ園 ③



- ★約2,000本ものオリーブの木が植えられています。
- ★高台からの眺めは絶景！

ザ・ホテルリマーニ&スパ ④



- ★日本のエーゲ海を体験できるリゾートホテル。
- ★海の駅にも登録されています。

牛窓港綾浦物揚場 ⑤



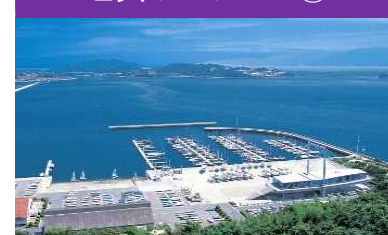
- ★中小型船の係留、チャーターフェリーの発着に活用されています。

瀬戸内市立美術館 ⑥



- ★海を望むことができる美術館。
- ★「オリーブの画家」と呼ばれた佐竹徳画伯などの作品を展示。

岡山県牛窓ヨットハーバー ⑦



- ★西日本最大級のヨットハーバー。
- ★クラブハウスには、シャワー室、レストラン等も完備。

前島フェリー乗り場 ⑧



- ★前島フェリーの発着所で、観光案内所としても利用できます。
- ★野菜など地場産品を販売。
- ★レンタサイクルもあります。

みなとオアシス牛窓 “朝鮮通信使”の歴史

古くから潮待ち風待ちの港町として発展してきた牛窓には、参勤交代の大名や朝鮮通信使が寄港したという歴史があり、当時をしのぶ歴史的な遺産が数多く残されています。

朝鮮通信使は、豊臣秀吉による文禄・慶長の役の後、断絶していた李氏朝鮮から1607年(慶長12年)に派遣された外交使節団で、以来、将軍の代替わりや世継ぎの誕生に際して、朝鮮側からの祝賀使節として約200年の間に12回にわたって来日し、日本と朝鮮両国の平和的な関係の維持構築や文化の交流に大きく貢献したものです。

牛窓は、江戸へ向かう使節団の寄港地として指定を受け、岡山藩が接待をする港として整備されました。使節団は牛窓に11回寄港し、そのうち9回は上陸して宿泊しています。

「みなとオアシス牛窓」内では、地元団体により、この使節団を再現したイベントを毎年11月上旬に開催しています。

※平成29年10月に国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）の「世界記憶遺産」に日本の関係自治体等で作るNPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会と韓国側の財団法人釜山文化財団が共同申請した『朝鮮通信使に関する記録』が、登録されました。
登録された記録は、日韓合わせて111件333点にのぼり、この中には、牛窓に寄港した際に通信使が宿泊した牛窓の本蓮寺に残る「本蓮寺朝鮮通信使詩書※」（9幅）も含まれます。



牛窓秋祭り



牛窓の総鎮守である牛窓神社の秋の祭礼で、神輿や船形のだんじりが巡行し、朝鮮通信使の影響が見られる唐子踊や太刀踊が奉納され、多くの見物客で賑わいます。

開催時期：10月第4日曜日
開催場所：瀬戸内きり館、牛窓海遊文化館周辺

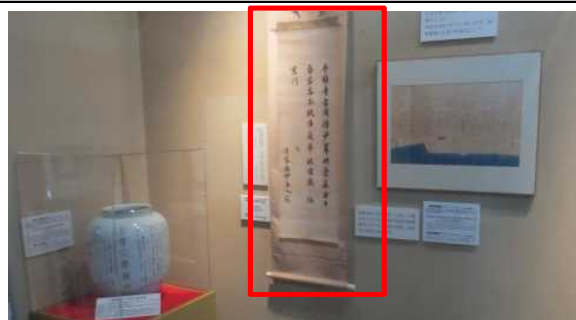
瀬戸内牛窓国際交流フェスタ



韓国総領事や友好都市の市民を招き、華やかな民族衣装を纏った総勢約200名による朝鮮通信使行列を再現するとともに、韓国の伝統芸能等を披露する日韓文化ステージなどが行われます。

開催時期：11月上旬
開催場所：牛窓海遊文化館周辺（牛窓町公民館 他）

本蓮寺



「本蓮寺朝鮮通信使従事官申濡詩書」レプリカ
(牛窓海遊文化館内)

「本蓮寺朝鮮通信使詩書」

※本蓮寺は江戸時代初期に通信使の接待場所になっており、通信使が詠んだ詩書などが伝えられています。そのうち、1643（寛永20）年、1655（明暦元）年、1711（正徳元）年に来日した正使、副使、従事官、製述官、書記が詠んだ詩書で筆者がはっきりわかっている9幅についてユネスコ世界記憶遺産に登録されました。

詩書の内容は、牛窓や本蓮寺の情景に触れるもので通信使と地域の交流を明確に示す大変貴重な資料です。そのうちの1つである「朝鮮通信使従事官申濡詩書」のレプリカは牛窓海遊文化館に常時展示されています。

交通アクセス

瀬戸内市は、岡山県の南東部に位置し、J R岡山駅から約30 kmの距離にあり、代表施設である「瀬戸内きらり館」には電車、バス、車でお越しいただけます。

<JR>

- 岡山駅から赤穂線に乗り、「邑久駅」下車（約30分）
料金：大人320円 小人160円
- 邑久駅から東備バス牛窓行きに乗り、「牛窓」下車（約20分）
料金：大人450円 小人230円

<バス>

- 岡山駅バスターミナルから両備バス西大寺行きに乗り、「西大寺バスセンター」下車（約35分） 料金：大人400円 小人200円
- 西大寺バスセンターから東備バス牛窓行き（神崎・南回り）に乗り、「牛窓」下車（約35分） 料金：大人640円 小人320円

<車>

- 大阪方面から：山陽自動車道「備前IC」下車→一般道→岡山ブルーライン「邑久IC」下車→県道39号線（約15分）
- 広島方面から：山陽自動車道「早島IC」下車→国道2号線→岡山ブルーライン「邑久IC」下車→県道39号線（約15分）



観光案内の問合せ先

- 【瀬戸内市役所観光課】 電話：0869-22-3953
<http://www.city.setouchi.lg.jp/journey/>
- 【代表施設 瀬戸内きらり館】 電話：0869-34-5250
- 【(一社)瀬戸内市観光協会】 電話：0869-34-9500
<http://www.i-setouchi.org/>
- 【(一社)瀬戸内市緑の村公社】 電話：0869-34-4356
<http://www.maejima-island.info/>
- 【(公社)岡山県観光連盟】 電話：086-233-1802
<http://www.okayama-kanko.jp/>

周辺の宿泊情報

海辺のリゾートホテルや旅館、海の幸が楽しめる民宿、個性的なペンションなど、美しい景色を楽しみながら宿泊できる施設があります。お気に入りの宿を見つけて下さい。

- 【(一社)瀬戸内市観光協会】
<http://www.i-setouchi.org/>

